

# 入賞作品紹介

①

## 小学生の部親子賞 最優秀賞

### 自分を広げる ぼくのしんぶん

福島市 長谷川 慶佑君  
福大付小1年

ぼくのあさのお手つだいは、ポストからしんぶんをとる事です。雨や雪の日も、あつい日も、しんぶんはかならずとっています。はいたついで、さん、ありがとうございます。きんぎょが、今日、きんぎょがあつたら、大は、どんなことがかいてあるのかな」という気もちで、わくわくしながらしんぶんをひらきます。

「あいつわかまつ市で、外国の方にサムライ文化を広めるといふのがはじまったこと」、「新年早くに、スーパーマーケットが見えたこと」などの喜びをほりました。

「お母さん、新聞取ったよ！」  
毎朝、息子の元気な声

### 新聞を通して感じられる息子の成長

母 長谷川 美香さん

「お母さん、新聞取ったよ！」  
毎朝、息子の元気な声

「お母さん、新聞取ったよ！」  
毎朝、息子の元気な声

「お母さん、新聞取ったよ！」  
毎朝、息子の元気な声